

平成 3 1 年 2 月 定例教育委員会 会議録

1 . 日 時 平成 3 1 年 2 月 1 5 日 (金) 開会 1 5 時 0 0 分 閉会 1 6 時 3 5 分

2 . 場 所 福井市役所 8 階第 1 委員会室

3 . 出 席 者

教 育 長	吉川 雄二
教育長職務代理者	佐藤 藤枝
教育委員	木村 敦子
教育委員	春木 伸一
教育委員	多田 和博
< 事務局職員 >	
教育部長	内田 弥昭
少年対策参事官	北川 登
教育次長兼図書館統括館長	齊藤 正直
生涯学習室長	桑原 浩明
教育総務課長	久々津 久和
学校教育課長	小林 真由美
保健給食課長	坂井 小由里
青少年課長	下山 博幸
スポーツ課長	西行 裕
文化財保護課長	天谷 賢一
図書館長	渡邊 正英
みどり図書館長	橋詰 豊
桜木図書館長	道佛 浩二
調整参事	塩見 伸治
教育総務課課長補佐	工谷 新吾
教育総務課主幹	笹野 直輝
教育総務課主幹	吉田 浩一

4 . 説明のため出席した者

郷土歴史博物館長	角鹿 尚計
自然史博物館長	坂 靖志
美術館長	石堂 裕昭

5 . 議 題

議 案

第 2 3 号議案 市議会定例会提出議案 (平成 3 0 年度福井市一般会計補正予算) に
同意することについて

第 2 4 号議案 市議会定例会提出議案 (平成 3 1 年度福井市一般会計当初予算) に
同意することについて

- 第 2 5 号議案 市議会定例会提出議案（消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について）に同意することについて
- 第 2 6 号議案 市議会定例会提出議案（福井市認定こども園設置条例の一部改正について）に同意することについて

6．議事の経過

- （１）開会、教育長あいさつ
- （２）会議録署名委員の指名 佐藤 藤枝 委員 多田 和博 委員
- （３）議事の要旨

吉川教育長	はじめに、第 2 3 号議案 市議会定例会提出議案（平成 3 0 年度福井市一般会計補正予算）に同意することについて、事務局から説明を求める。
事務局 （教育総務課長）	今回の教育関係の補正予算は、一つ目、国の補正予算を活用した事業として、外壁落下防止対策事業に 2 億 6 , 9 5 0 万円、窓ガラス飛散防止対策事業に 1 , 6 1 0 万円、学校トイレ整備事業に 3 , 0 0 0 万円の 3 つの事業を行う。二つ目、平成 2 9 年度に交付された子ども・子育て支援交付金の実績額を上回っていたため、その返還金として 1 , 1 4 8 万円、不死鳥ふくいふるさと応援寄附金のうち教育振興基金に積み立てるものとして 1 0 万円を補正する。三つ目、順化小学校・順化公民館複合化事業の継続費について、事業内容の見直しに伴い年割額の補正を行うものである。
吉川教育長	ただ今の説明について、ご意見ご質問はないか。
春木委員	外壁落下防止対策事業と窓ガラス飛散防止対策事業について、実施する学校は緊急度を優先させているのか。
事務局 （教育総務課長）	危険性が高い学校を優先した上で年次計画を立てて実施しているが、社北小学校は平成 3 1 年度から大規模改修を行うことから、年次計画とは別に対応している。
春木委員	あと何校くらい残っているのか。
事務局 （教育総務課長）	今回の補正予算で計上した学校を除くと、外壁落下防止対策事業では 4 9 校、窓ガラス飛散防止対策事業では 1 3 校残っている。
春木委員	学校トイレ整備事業について、中には洋式トイレが使えない人もいるので、和式トイレを残す予定は無いのか。

事務局
(教育総務課長)

便座ベースで約半分は和式トイレが残る予定である。

吉川教育長

他に何かないか。

特に意見なし

吉川教育長

それでは、第23号議案 市議会定例会提出議案(平成30年度福井市一般会計補正予算)に同意することについて、原案のとおり承認することでご異議ないか

異議なしの声

吉川教育長

第23号議案を原案のとおり承認する。

吉川教育長

次に、第24号議案 市議会定例会提出議案(平成31年度福井市一般会計当初予算)に同意することについて、事務局から説明を求める。

事務局
(教育部長)

まず、予算編成の基本的な考え方であるが、本市の平成31年度予算編成にあたっては、福井市財政再建計画の確実な実行を基本に、第七次福井市総合計画に掲げる将来都市像「みんなが輝く 全国に誇れる ふくい」の実現を基本とした。また、少子高齢化の進展による人口減少社会を迎える中で、中核市に求められる責務を十分に果たし、市民サービスの更なる向上に取り組むとともに、4年後に迫る北陸新幹線福井開業を見据えて、まちづくりや観光、産業など、あらゆる分野において取組を着実に進めていく。これらを踏まえ、将来にわたり持続可能な行財政運営を行っていくため、財政再建計画に掲げた、事業費や総人件費の縮減、歳入の確保など具体的方策について確実に取り組み、収支均衡した財政構造の確立を図りながら、基金に頼らない予算編成を行うこととした。

平成31年度福井市一般会計の歳出予算の総括表であるが、平成31年度予算額の合計は1,059億2,100万円で、前年度比0.60%の増となった。うち教育費の総額は88億9,560万円で、前年度比17.20%の減、一般会計に占める教育費の割合は8.40%である。

次に教育費の歳出予算総括表であるが、まず、第1項 教育総務費、本年度予算額9億2,173万円で、前年度比2.36%の減。これは主に私立幼稚園就園奨励費補助金の減少によるものである。次に、第2項 小学校費、本年度予算額14億7,631万円で、前年度比3.62%の増。これは主に順化小学校・順化公民館複合化事業及び社北小学校大規模改修事業等によるものである。次に、第3項 中学校費、本年度予算額6億9,247万円で、前年度比2.90%の増。これは主に教育用コンピューターリース等によるものである。次に、第4項 幼稚園費、本年度予算額7,858万円で、前年度比34.71%の減。これは主に東郷幼稚園の認定こども園化による閉園、及び長橋・美山啓明幼稚園の休園に伴う諸経費の減少によるもの

である。次に、第5項 社会教育費、本年度予算額 28 億 7,718 万円で、前年度比 4.51%の減。これは主に公民館建設事業の減少等によるものである。次に、第6項 社会体育費、本年度予算額 4 億 1,898 万円で、前年度比 84.43%の減。これは主に国体関連費用の減少によるものである。次に、第7項 保健給食費、本年度予算額 24 億 3,032 万円で、前年度比 29.43%の増。これは主に学校給食費の公会計化による単独調理校給食材料費の増加によるものである。

なお、予算の主要事業については、各所属からご説明を申し上げます。

以下、各所属長から概要説明

吉川教育長

ただ今の説明について、何かご意見ご質問はないか。

佐藤委員

建造物の修理を行う大安寺について、大安寺と大安禅寺とどちらが正式な名称なのか。

事務局

(文化財保護課長)

正式な名称は大安寺である。文化財の登録も大安寺となっている。

郷土歴史博物館長

臨済宗の禅寺であるため、分かりやすく大安禅寺と呼称している。

春木委員

中核市への移行に向けて、予算は増えているのか。

事務局

(教育部長)

一般会計全体で見ると、衛生費の保健所設置に関する費用が大きい。

木村委員

学校教育課のいきいきサポーター配置事業には、介助員の予算も含まれているのか。

事務局

(学校教育課長)

介助員の経費は別に予算計上している。

木村委員

介助員の予算は十分に確保されているのか。

事務局

(学校教育課長)

介助員については要求した額は確保されているが、いきいきサポーターについては各小中学校2人ずつくらい配置したいところであるが、予算が付かない状況である。

吉川教育長

いきいき学校生活支援事業の予算額からいきいきサポーター配置事業の予算額を引いた約 2,000 万円が介助員等の予算である。

佐藤委員

介助が必要な子どもが入学する場合、ハード的な整備はどうするのか。

事務局 (教育総務課長)	一人ひとりの状況に応じて、入学までに必要なものを整備していく。
春木委員	チャレンジ教室に通う児童生徒が少しずつ増えているが、予算額は前年度と比較すると減少しているようだが大丈夫なのか。
事務局 (学校教育課長)	平成30年度予算の中には駐車場整備に関する予算が含まれていたもので、減少したように見えるが、運営費は変わらない。児童生徒が増えているのは承知しており、職員の増員を要求したが予算は付かなかった。
吉川教育長	部活動指導員事業について、何名分の予算が付いているのか。
事務局 (学校教育課長)	4名分の予算である。
吉川教育長	県教育委員会としては各中学校1名配置としているようだが、人材がいらないのか。
事務局 (学校教育課長)	6名で要求したが4名となった。人材が確保できないのもあるが、中学校からの要望もそれほど無い。中学校としては、顧問としてすべてを任せてしまう形をあまり望んでいない。教員として生徒指導も含めて指導した経験がある人材なら任せたいが、単に技術指導だけの方にすべてを任せることに不安があるようだ。
事務局 (保健給食課長)	外部指導員は40名分の予算が付いている。
春木委員	いじめや虐待、自殺の問題があるが、現場の教職員への研修体制はどうなっているのか。
事務局 (学校教育課長)	県で行っている研修が多い。中核市となって、本来ならば本市で研修を実施すべきなのだが、教育センターのような施設も無いので、研修の部分は県に委託することになる。
吉川教育長	本市の子ども福祉課では研修等は実施していないのか。
事務局 (保健給食課長)	子ども福祉課では研修等は実施していないが、県の児童相談所では年1回程度、参加者を募って研修を行っている。
吉川教育長	児童相談所は教育委員会の所管と思っている人が多い。学校にも通告義務はあるが、実際に動くのは子ども福祉課である。

事務局 (保健給食課長)	虐待の通告が入るのは子ども福祉課である。虐待の程度に応じて子ども福祉課から児童相談所に通告し、連携して対応に当たる。小中学生の虐待の場合、教育委員会との連携は必ず行っており、学校での状況を確認しつつ個別の対応をとっている。
春木委員	児童相談所は件数が増えて大変な状況であり、教育委員会としてもフォローできる体制作りが必要。それも含めて市独自の教育センターのようなものを考えていかなければならない。
吉川教育長	中核市になったら教職員の研修は市に任されるので、本来ならば教育センターを建て人員を配置した上で研修を行っていく必要があるが、今はそこまでのことがなかなか出来ない。
事務局 (保健給食課長)	教育委員会としての対応は難しいところがあるが、虐待対応の拠点としては、アオッサにある子ども家庭センターで、日常的な相談を行いながら虐待の早期発見に努めている。来年度に向けては保健センター内の子ども包括支援センターで、子どもの相談に寄り添っていく体制整備が検討されている。
吉川教育長	来年度の学校プール開放はどのように考えているのか。
事務局 (スポーツ課長)	昨年、協力いただいた方々にアンケート調査を実施し、出てきた意見として、すべての学校を開放して欲しい、安全面の対策をとって欲しい、精神的な不安の解消など、いろいろな意見をいただいた。来年度は管理員を各学校に1名配置し、水質管理や開放時間の管理を行うが、監視活動は行わない。利用にあたっては保護者同伴を基本とし、同伴した保護者がそれぞれの子どもたちの監視をしていただく。開放日については、平日のみならず土日も開放し、利用日数の拡充を検討しているところである。
佐藤委員	自然史博物館分館について、新しい時は人も集まっていたが、最近の入館者数はどのような状況なのか。またハピテラスでいろいろなイベントを行っているが、そこに集まった人達が分館まで足を運んでくれる取組は行っているのか。
自然史博物館長	プラネタリウムについてはほぼ横ばい、常設展については2、3割減少している状況で、指定管理者とも連携した企画展を開催するなど集客に努めている。またハピテラスのイベント運営会社との協議や、1、2階の店と連携した取組も行っていく。
吉川教育長	学校の利用は継続するのか。
自然史博物館長	継続していく。

吉川教育長	他に何かないか。
	特に意見なし
吉川教育長	それでは、第２４号議案 市議会定例会提出議案（平成３１年度福井市一般会計当初予算）に同意することについて、原案のとおり承認することでご異議ないか。
	異議なしの声
吉川教育長	第２４号議案を原案のとおり承認する。
吉川教育長	次に、第２５号議案 市議会定例会提出議案（消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について）に同意することについて、事務局から説明を求める。
事務局 （教育総務課長）	本年１０月の消費税及び地方消費税の税率引き上げに伴い、使用料等の金額を改めるため、教育委員会関係で１２の条例を改正する。
	以下、資料に基づき概要説明
吉川教育長	ただ今の説明について、ご意見ご質問はないか。
佐藤委員	金額が変わっていない部分があるが、どういうことか。
事務局 （教育部長）	２％の差が端数切捨てで消えてしまうと、結果的に変わらない。
多田委員	事前に申し込んだり予約したりするケースがあるが、その場合どのように計算するのか。
事務局 （スポーツ課長）	体育施設については、使用許可申請のあった日を基準にしているため、１０月１日以降の利用であっても、９月３０日以前に使用許可申請していれば８％が適用される。
事務局 （教育総務課長）	体育施設以外の施設については、使用日を基準にしているため、１０月１日以降の利用の場合には、１０％が適用される。
多田委員	キャンセル料はどうなるのか。

事務局 (スポーツ課長)	前納いただいた金額に対して、キャンセルするタイミングに応じた割合分をご負担いただくことになる。
吉川教育長	他に何かないか。
	特に意見なし
吉川教育長	それでは、第２５号議案 市議会定例会提出議案（消費税及び地方消費税の税率引上げに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について）に同意することについて、原案のとおり承認することでご異議ないか。
	異議なしの声
吉川教育長	第２５号議案を原案のとおり承認する。
吉川教育長	次に、第２６号議案 市議会定例会提出議案（福井市認定こども園設置条例の一部改正について）に同意することについて、事務局から説明を求める。
事務局 (学校教育課長)	福井市認定こども園設置条例の一部改正について、平成３１年度に麻生津こども園と東郷こども園を新たに開設することに伴い、東郷幼稚園を廃止するものである。なお、麻生津幼稚園については、卒園まで在園を希望する児童がいるため、当該児童が卒園するまでは存続することになる。
吉川教育長	ただ今の説明について、ご意見ご質問はないか。
多田委員	在園を希望しない児童はどうなるのか。
事務局 (学校教育課長)	どうしても幼稚園に行きたいということで、別の幼稚園に転園する児童や、そのまま麻生津こども園に移る児童もいる。
佐藤委員	新入園児はすべてこども園に行くということか。
事務局 (学校教育課長)	平成３０年度から新入園児の受け入れはストップしており、平成３１年度の新入園児は麻生津こども園に入園することになる。
多田委員	平成３２年度設置予定の美山啓明と本郷は、今から新入園児の受け入れを止めて準備に入っているのか。
事務局 (学校教育課長)	美山啓明については、地元との協議が終わり、平成３１年度にこども園開園に向けた改修工事を行う予定。本郷については、設置場所のことで地元との協議が難航していることから、平成３２年度の開園は難しい状況である。

吉川教育長

他に何かないか。

特に意見なし

吉川教育長

それでは、第２６号議案 市議会定例会提出議案（福井市認定こども園設置条例の一部改正について）に同意することについて、原案のとおり承認することでご異議ないか。

異議なしの声

吉川教育長

第２６号議案を原案のとおり承認する。

吉川教育長

予定していた審議事項は以上であるが、本日は自然史博物館長、美術館長、郷土歴史博物館長に出席いただいている。折角の機会なので簡単に来年度の事業概要を説明いただきたい。

説明資料配布

美術館長

平成３１年度は４回の企画展を予定しており、平成３１年６月から７月には書家や陶芸家、美食家としても知られる北大路魯山人の作品を紹介する「北大路魯山人展」を開催する。７月から８月にはＣＧなどを活用した、見て参加して楽しむ体験型の企画展「魔法の美術館展」を開催する。９月から１１月には「ウォーリーをさがせ！展」ということで、ウォーリーの原画を中心とした作品を展示する。平成３２年２月から３月には、最後の浮世絵師と呼ばれた月岡芳年の作品を展示する「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世絵師展」を開催する。

郷土歴史博物館長

平成３１年度は４回の企画展を予定しており、平成３１年３月から５月には「大安禅寺の名宝」ということで、大安禅寺伽藍の大規模改修に合わせて寄託される宝物を展示する。７月から８月には松平春嶽公の孫にあたる松平永芳氏が、前回東京オリンピックの競技役員であった当時の貴重な史料を展示する「東京オリンピック１９６４」及び明治から平成にかけての年号に関する史料をご覧いただく「ありがとう平成 - 福井市の明治から平成 - 」を開催する。１０月から１１月には秋季特別展として、「将軍家茂と皇女和宮 - 行列が彩った二人の幕末 - 」を開催する。１４代将軍徳川家茂は幕府の権威の変化という大きな時期を乗り切った将軍であるが、その公武合体に関係する行列や福井藩の関わりなど、新出の史料等を中心に展示をする。平成３２年３月から５月には平成３２年の大河ドラマに予定されている明智光秀をテーマにした「明智光秀と越前 ～ 雌伏のとき～ 」を開催する。明智光秀が越前朝倉氏に仕えていた頃の貴重な史料を借用し、展示公開する。

自然史博物館長

平成３１年度は３回の企画展を予定しており、平成３１年３月から６月には

「色彩の自然史」ということで、館蔵品を中心に鉱物や植物が作り出す色と、人間の関係を自然史ベースにアレンジした展示を行う。7月から9月には「美しき鳥の羽」ということで、足羽山に来る鳥や居ついている鳥を中心に、鳥たちの持つ魅力を紹介する。平成32年3月から5月には、自然史の分野では人気の高い鉱石・鉱物の企画展示を開催する予定である。

多田委員

郷土歴史博物館と自然史博物館の企画展について、年度を跨いで企画展を実施する場合、予算はどのように持つのか。

自然史博物館長

会場設営やチラシ作成などの準備に関わる費用は前の年度の予算、撤去や借り受けた展示品を返却する費用等は後の年度の予算で持つことになる。

郷土歴史博物館長

郷土歴史博物館も同様である。

吉川教育長

大安禅寺の宝物について、特別展終了後はどうするのか。

郷土歴史博物館長

大安禅寺の大規模改修終了まで本館の収蔵庫で保管することになる。

事務局
(学校教育課長)

小中学校の卒業式、入学式についてであるが、卒業式はお手元の資料の通りの小中学校へ出席願いたい。入学式は選挙の影響で4月9日(火)に開催するので、いずれかの小学校へ出席願いたい。

吉川教育長

他に何かないか。

特に意見なし

吉川教育長

最後に事務局から次回の日程についてお願いする。

事務局
(教育総務課課長補佐)

次回の定例教育委員会について、3月25日(月)午後3時から、場所は福井市役所8階第3委員会室にて開催するので、ご出席いただきたい。

吉川教育長

以上をもって会議を終了する。

平成31年3月25日

署名委員 佐藤 藤枝

署名委員 多田 和博

会議録作成職員 吉田 浩一